

2025年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 小牧商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												今後の展開・改善点等	備考							
				目標①			目標②			得られた効果			A B C D評価											
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足			目標①	目標②					
巡回・窓口相談指導事業	地域内事業者の大多数を占め、本市商工業の基盤をなす小規模事業者の経営基盤の安定強化のほか、創業・経営革新への積極的な支援を実施するため巡回及び窓口において相談・指導を行う。巡回相談指導では、経営力再構築案件支援の観点から踏まえ、小規模事業者との信頼関係を築き事業計画策定の意欲を高めるとともに、各種施策の周知や経営課題解決支援に努める。	<ul style="list-style-type: none"> 巡回窓口指導実企業数 430社 巡回窓口指導延件数 1,545件 課題解決提案件数 55件 経営革新承認件数 1件 	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 120.7%)			指標	課題解決提案件数 (達成度 110.0%)			総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	事務局組織の生産性・多能工化の強化を図りつつ、経営発達支援計画に基づいた伴走型支援に引き続き強力に取組む。	○		
				目標数値	1,280	実績数値	1,545	目標数値	50	実績数値	55				A		A		必要性	現行どおり			現行どおり	
				目標数値				目標数値							A		A		A	現行どおり			現行どおり	
講習会等	地域内事業者の大多数を占める小規模事業者の振興・安定に寄与することを目的に、経営知識の普及を図る。	講習会開催回数及び受講予定者数 個別 68回 278人	小規模事業者	指標	開催回数 (達成度 87.2%)			指標	(達成度 %)			総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	支援の質及び支援機会を増加し、変化する経営環境への対応や円滑な資金繰りを目的とした融資支援を行う支援事業として実施する。			
				目標数値	78	実績数値	68	目標数値		実績数値					A		A		必要性	現行どおり			実施方法①	実施方法②
				目標数値				目標数値							B		A		A	現行どおり				
記帳継続指導	管内の小規模事業者（個人）を対象に、日々の記帳処理から決算・申告までを習得し自主申告することを目的に、定期的に対面指導を行う。経営状態が把握できるようにすることで、経営力強化や事業計画策定など経営発達支援にも結び付ける。	<ul style="list-style-type: none"> 指導対象者数 33件 指導延日数 175日 指導延回数 126回 	管内の個人の小規模事業者	指標	受託件数 (達成度 113.8%)			指標	(達成度 %)			総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	更なる記帳の自立化を推進するとともに、財務分析や事業計画策定支援等について、経営指導員と連携し、より高度な指導を行う。			
				目標数値	29	実績数値	33	目標数値		実績数値					A		A		必要性	現行どおり			実施方法①	実施方法②
				目標数値				目標数値							A		A		A	現行どおり				
若手後継者等育成事業	小規模事業者の振興と安定に寄与することを目的に、経営の改善発達を支援する事業を推進するにあたり、若手後継者等の育成・支援を通じて経営資質の向上を図る。青年部については自らの経営力向上および自己研鑽を目的に研修会への参加や勉強会の開催、日本商工会議所青年部主催の全国大会の総会及び講演会等への参加を通じて地域内の商工業の振興を図る。女性会も同様に、自己研鑽・自己啓発の一環としてセミナーを開催、また全国大会に参加するなどして知見を広め経営力を高める。	<ul style="list-style-type: none"> 青年部 部員数 90人 役員会・総会等 32回 女性会 会員数 35人 役員会・総会等 18回 	小規模事業者を中心とする青年部員・女性会会員	指標	青年部部員数 (達成度 108.4%)			指標	女性会会員数 (達成度 81.4%)			総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	継続的な組織強化と円滑な事業運営に取り組み、事業資質の向上を推進するとともに、役員等を中心とした主体的な協議・意思決定に努め、自己研鑽の深化につなげる。			
				目標数値	83	実績数値	90	目標数値	43	実績数値	35				B		A		必要性	上げる			下げる	
				目標数値				目標数値							B		A		A	現行どおり			現行どおり	
産業・地域活性化事業	市内企業の活動を市民に広め、企業と市民の交流を促進し地域産業の活性化を図ると共に、小牧市民の各世代が集結する小牧市民まつり（実行委員会にも参加）に参画し、商工業者の団結を育み町の活性化に貢献する。	<ul style="list-style-type: none"> こまぎ産業フェスタ 来場者数 16,000人 準備1日、当日2日、後片づけ1日 計4回 小牧市民まつり（実行委員会にも参加）に参画し、商工業者の団結を育み町の活性化に貢献する。 来場者数 130,000人 準備1日、当日2日、後片づけ1日 計4回 	中小・小規模事業者	指標	産業フェスタ来場者数 (達成度 106.7%)			指標	小牧市民まつり来場者数 (達成度 72.2%)			総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	地域振興の観点だけではなく、産業・地域の活性化に貢献する事業実施に取組むことで、地域経済発展につなげる。			
				目標数値	15,000	実績数値	16,000	目標数値	180,000	実績数値	130,000				B		A		必要性	現行どおり			現行どおり	
				目標数値				目標数値							B		A		A	現行どおり			現行どおり	
街づくり事業	商店街組織の衰退が進み、中心市街地活性化の主体となることが厳しい状況に陥っている。こうしたなか、商店街・市民団体・市・商工会議所を中心とした協働組織体「小牧にぎわい隊」の自主自立に向けた運営等の支援を行う。	総会 1回	中心市街地商店街（小規模事業者）	指標	会議等開催回数 (達成度 100.0%)			指標	(達成度 %)			総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	会議運営の効率化を図るとともに、支援団体の自立化に向け、継続的な支援に努める。また、団体自らが主体的に運営・意思決定を行える体制の構築を促進する。			
				目標数値	1	実績数値	1	目標数値		実績数値					A		B		必要性	現行どおり			実施方法①	実施方法②
				目標数値				目標数値							A		B		A	現行どおり				

2025年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 小牧商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												今後の展開・改善点等	備考							
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価						目標①		目標②				
				指標	実績数値	達成率	指標	実績数値	達成率	総合評価	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足			目標①	目標②	実施方法①	実施方法②			
地域振興事業	小牧市の地域を7地区に分け商工会議所の事業の一翼を担い、会員事業所への情報提供（小規模事業者を中心に）を行うなどし、地域商工業の振興に資する。	・外山ブロック会 会議 4回 事業 2回 ・小牧ブロック会 会議 2回 事業 1回 ・巾下ブロック会 会議 2回 事業 1回 ・味噌ブロック会 会議 4回 事業 2回 ・篠岡ブロック会 会議 3回 事業 0回 計 15回 計 6回	中小・小規模事業者	指標 会議開催回数 (達成度 107.1%)	14	15	107.1%	指標 事業開催回数 (達成度 85.7%)	7	6	85.7%	各地区ごとの交流機会の創出や事業企画・運営による情報提供に努め、地区内会員相互の関係強化と地域商工業の活性化に寄与した。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 下げる	目標② 下げる	実施方法① 実施方法②	実施方法① 実施方法②	各地区母体における継続的な事業推進・情報提供に加え、各取組を通じて個社支援先の掘り起こしを行い、制度活用の促進と経営改善の推進に取り組む。	
経営相談・指導事業	中小・小規模事業者の求める専門的ニーズはより高まっており、企業の発展は、専門的なアドバイスや創発的な支援が必要になっているため、専門家を活用してそのニーズに応える。	・相談室運営に関する事項 定期開催（税務・会計） 随時開催（法律、社会保険労務士） 相談室開催数 計34回	中小・小規模事業者	指標 相談室開催数 (達成度 113.3%)	30	34	113.3%	指標 (達成度 %)				小規模事業者が経営上のさまざまな問題に直面した場合に、無料で専門的なアドバイスを受けられる機会を提供することにより経営の課題解決に応えた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	実施方法① 実施方法②	実施方法① 実施方法②	日商が推進する知財経営支援との連携等、専門性の高い相談室を準備し事業者の不測に備え、効果的に事業者の経営課題に応える体制を維持する。	
商談会事業	営業力の限られる中小・小規模事業者にとって、取引先の新規開拓は重要な課題である。このため、商談の場を提供することにより、取引の機会拡大を図る。	・令和7年度地域商談会（尾張会場） 17件 ・アライアンス・パートナー発掘市2025 20件 ・商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」の参画・活用 201件	中小・小規模の製造業及び県内商工会議所会員事業所のうち中小・小規模の全業種	指標 地域商談会（尾張会場）に参加の受注企業数 (達成度 170.0%)	10	17	170.0%	指標 アライアンス・パートナー発掘市エンタープライズ企業数 (達成度 100.0%)	20	20	100.0%	事業周知と併せて個社支援にも積極的に参加提案に努め、新規取引先の開拓につながる有意義な機会を提供することができた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 上げる	目標② 現行どおり	実施方法① 実施方法②	実施方法① 実施方法②	対面方式に加え、大阪商工会議所が運営する商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」の普及・活用提案を推進し、更なる商談機会の創出を図る。	
青年部・女性会事業	青年部 次代の地域経済を担う経営者、後継者の相互切磋の場として、また、青年経済人として資力の向上と部員相互及び卒業生であるOB会との交流を通じ、企業の発展と豊かな地域経済社会を築く。 女性会 多様化する商工会議所事業の一翼を担い、女性の特性を活かして商工会議所事業を推進し、もって商工業の総合的な発展を図る。	・青年部・女性会が主催する事業 青年部員による事業の運営、上部団体（県連等）、青年部OB会の活動に参加 20回 女性会 女性会会員による事業の運営、上部団体（県連等）の活動に参加 16回	小規模事業者を中心とする青年部員・女性会会員	指標 青年部事業数（会報発行を含む） (達成度 100.0%)	20	20	100.0%	指標 女性会事業数（会報発行を含む） (達成度 100.0%)	16	16	100.0%	経営者・後継者の資質向上および相互交流の促進が図られ、部員間やOB会との連携強化につながった。これにより企業経営力の向上が促進され、地域全体の活性化と豊かな地域経済の発展に寄与した。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 下げる	目標② 上げる	実施方法① 実施方法②	実施方法① 実施方法②	部員数の増加を踏まえ、資質向上と交流の充実、部員間との連携強化を図る事業を展開し、これにより企業の持続的成長を促し、地域経済の発展につなげていく。	
部会・委員会事業	部会や委員会活動支援を行い、情報提供や企画事業の実施並びに中小企業施策への積極的対応（説明会・相談会等）をすることで、個別企業の発展に資し、企業の連帯感の醸成をすることを目的とする。また、地域の振興と消費喚起を図る。	各部会 ・理財金融業 ・一般製造業 ・窯業・窯業化学工業 ・機械金属工業 ・建設 各委員会 ・産業振興 ・こまきブランド向上（地域特産品開発事業） ・地域活力向上（プレミアム商品券発行事業） 会議 35回 事業 22回	中小・小規模事業者	指標 事業開催回数 (達成度 110.0%)	20	22	110.0%	指標 こまきプレミアム商品券加盟店数 (達成度 103.3%)	550	568	103.3%	各業種ごとの経営課題について協議を行い、課題解決に資する事業の企画・立案に取り組むことができた。また、事業の実施を通じて、参加事業所間の交流促進を図ることができた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 B	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 下げる	実施方法① 実施方法②	実施方法① 実施方法②	こまきプレミアム商品券事業については、電子化への移行や券種の拡大に取り組みとともに併い、従来の加盟店数の目標設定から、事業実施回数を重視した目標設定へと見直す。	
労働保険事業	労働保険への加入手続、保険料の申告・納付手続、その他雇用保険の被保険者に関する手続等各種の事務処理は中小企業の負担となることが少なくない。労働保険事務組合を設置することにより中小企業事業主の負担を軽減するとともに各種制度を推進する。	・労働保険事務組合運営に関する事項 委託事業場数 529件 取得・喪失給付事務 663件 労働保険事務組合連合会等 会議・研修会 3回 ・建設一人親方組合運営に関する事項 委託事業者数 84人	中小・小規模事業者	指標 労働保険事務組合委託事業場数 (達成度 102.7%)	515	529	102.7%	指標 一人親方組合委託事業場数 (達成度 140.0%)	60	84	140.0%	デジタル化を推進し業務効率化を図ることで、委託事業場先への支援時間の確保に努め、事業場満足度向上を推進した。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 上げる	目標② 上げる	実施方法① 実施方法②	実施方法① 実施方法②	所内デジタル化を推進し、業務効率化及び委託事業場の満足度向上を図るとともに、会議所全体で未加入事業者への加入勧奨を行い、委託事業場数の拡大を推進する。	

2025年度事業実績報告の概要（小規模事業者経営支援事業費補助金関係）

団体名： 小牧商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												今後の展開・改善点等	備考						
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価						目標①		目標②			
				指標	達成度	実績回数	指標	達成度	実績回数	総合評価	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足			目標①	目標②	実施方法①	実施方法②		
雇用促進事業	継続した経営を推進するため、ハローワーク、近隣会議所及び学校等と連携し、市内事業者の求人活動及び人材確保を支援する。また、事業主及び従業員の法令に遵守した健康状態の把握・管理と共に、福利厚生制度充実支援を推進し、地域企業への就業者の確保や定着促進を図る機会を創出する。	・労務対策事業 計11回 学内企業説明会（4回） 高等学校との連携事業（2回） 人材育成セミナー（3回） シニア等就職面談会（1回） 企業面学バスツアー（1回） ・健康診断事業 計4回 定期健康診断（1回）、 特定業務健康診断・特殊健康診断（2回） 高度健康診断（人間ドック）（1回）	会員中小・小規模事業者	指標	100.0%	11	指標	100.0%	4	4	4	企業の人材確保に向け、各層毎の説明会を行うと共に求職者情報を提供し人材採用に寄与した。 健康診断事業を通じて従業員の福利厚生充実に寄与した。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	面接会や健康診断事業を継続し採用定着の支援を行う。また新たにデジタルツールを活用した採用支援を行う。	
				指標	10	11	指標	4	4	4				A	事業実施評価	自己評価	調査結果	必要性			下げる	現行どおり	
				目標数値	10	11	目標数値	4	4	4				A	事業実施評価	自己評価	調査結果	必要性			現行どおり	現行どおり	
人材育成事業	各種研修、検定試験を実施することにより、経営や仕事上の基礎能力の向上に寄与する。	・社員研修 計4回 新入社員研修 1回 製造業の職長教育講座 1回 TWI講習会 1回 フォーカリフト講習会 1回 ・各種検定 計16回 日商 簿記検定（統一試験） 3回 日商 珠算検定（統一試験） 3回 東商 ビジネス実務法務検定 2回 東商 福祉住環境コーディネーター検定 2回 東商 ビジネスマネジャー検定 2回 東商 eco検定 2回 東商 カラーコーディネーター検定 2回	管内小規模事業者、中小企業者及びその社員、一般市民	指標	100.0%	4	指標	100.0%	16	16	16	中小・小規模企業に代わり、実務に即した学びの場を提供することで、個々の従業員のスキル向上に寄与することができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	小規模企業においては、教育ノウハウや人材不足により体系的な人材育成が困難であることから、実務に即した社員研修や各種検定機会の提供、ニーズに応じた事業の立案・選定を行い、従業員のスキル向上と即戦力確保、組織の活性化を図る。	
				指標	4	4	指標	16	16	16				A	事業実施評価	自己評価	調査結果	必要性			現行どおり	下げる	
				目標数値	4	4	目標数値	16	16	16				A	事業実施評価	自己評価	調査結果	必要性			変更する	現行どおり	
税務関係団体指導事業	小牧税務署や他団体と連携し、税に関する情報交換や、傘下中小・小規模事業者への税務知識普及を推進を行う。	・小牧法人会小牧4支部、小牧税務連絡協議会企画運営委員会等共催にて会議の開催及び運営指導を行う。 会議、事業等開催回数 16回	中小・小規模事業者	指標	100.0%	16	指標	(%)				管内中小・小規模事業者の税務知識、適正納税の普及を関係団体と連携して推進を図った。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	事業承継税制や消費税・所得税、電子保存法などの税制改正への対応に対して、引き続き関係団体と連携して支援事業の充実を図る。	
				指標	16	16	指標	(%)						A	事業実施評価	自己評価	調査結果	必要性			現行どおり		
				目標数値	16	16	目標数値							A	事業実施評価	自己評価	調査結果	必要性			現行どおり		
産業団体等指導事業	小規模事業者主体の団体への組織運営手法などの指導を通じ、参加組合員の経営改善の一助とする。	・小牧喫茶店組合、愛知県商店街振興組合連合会小牧支部、小牧市発展会連絡協議会、小牧市北里発展会、小牧市東部商店街振興組合運営指導を行う。 会議・事業等の開催回数 計 20回	小規模事業者を中心とする地域商工業者・団体	指標	83.3%	24	指標	(%)				団体への事業支援による地域振興を図った。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	各団体の事業を通じて組織強化を図り、事業支援を通じた地域振興を推進する。また、長期的かつ主体的な組織体制整備の検討機会を創出し、今後の組織運営の方向性検討につなげる。	
				指標	24	20	指標	(%)						B	事業実施評価	自己評価	調査結果	必要性			下げる		
				目標数値	24	20	目標数値							B	事業実施評価	自己評価	調査結果	必要性			現行どおり	現行どおり	
情報収集提供事業	当所が発行する「会報」「相談所便り」「メールマガジン」により小規模事業者、各種事業を円滑に小規模事業者の各種制度の利用を勧奨する。また商工振興モニター制度による小規模事業者の経営情報等の収集と取りまとめを行う。	・会報 12回 ・中小企業相談所便り 3回 ・メールマガジン 28回 ・商工振興モニター 189件	中小・小規模事業者	指標	127.3%	22	指標	(%)				中小・小規模事業者向け施策や各種事業等の情報提供を行った結果、施策活用を検討する事業者の増加につながった。加えて、定例配信に加え最新情報を随時号外として発信することで、事業活用推進に寄与した。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	小規模事業者にとって有益となる情報発信を継続して行う。各種施策をメールマガジン号外として柔軟に対応し周知を図る。	
				指標	22	28	指標	(%)						A	事業実施評価	自己評価	調査結果	必要性			現行どおり		
				目標数値	22	28	目標数値							A	事業実施評価	自己評価	調査結果	必要性			現行どおり	現行どおり	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。